

常磐毎日

難かしいハジキ加減
各候補の皮算用

三つの金的をめぐつて六人の候補者が、いよいよ昨日から開かれて立候補会を開催として中盤戦に入り。言論に、文書に正に白熱化している。石城郡から相馬までの浜川郡にわたる長い戦線には各候補とも苦労を繰り広げている。各事務所では金額からの償還で第一回の皮算用をはじめ出し、「当選」の裏を追ついでいる。各候補事務所からながめを予想によると次のように、これを合算すると総有権者数をはるかに突破して、棄権などは一人もないという結果である。果してどう現れるかは今後の運動如何にかかるが、以下のところ諸候補の得票のソロバンに目をむけてみよう。

大物を揃え樂な戦

三回当選といふ戦

勢、最悪の場合でも先づ六万は下るまい」と言ふのが諸候戦の一一致だ。

たとえば、立候補会を開いていた

内閣の内閣は、

常磐線に盜炭団

鉄道公安部室で内偵進む

常磐地区的各炭礦から積み出される石炭が搬入先まで到着しない間に盗炭の事実のあることを知った平鐵道公安室が、一月末から内偵を進めていたところ茨城県高萩に大がかりな盜炭団体のあるのを突きとめ犯人捜査に乗り出した。今までの調べによると高萩櫻内に停車中の貨車をねりて数人が現われ少塚の石炭を盗んで走るというものが、十日夜張り込み中の公安官に二人の泥棒が捕まり取調べをうけている。

高萩地内に根城

盗んでは東京方面へ

高萩市肥前山無職中澤子(さわこ)は五キロ間市蘭町日雇矢内元(やしの)十五千円を盗んだものだが、彼らは線路に落ちている石炭を拾おうとして来るので決して盗もうと思つては居ない。下を拾っているやうに手が貨車の上のびてしまひだとか立正在するが少しも盗んだらしくある一定の量になるとトラックを借用して東京方面に運ぶ間もあると周われる。向壁では高萩駅に盜炭防護装置を申し入れると同時に

立会演説会日程

選挙

▼十七日、久慈(午後一時)四倉小学校(午後六時)十八日、赤井第一小学校(午後一時)豊岡小学校(午後七時)十九日、好闘第一小学校(午後一時)勿来第一小学校(午後七時)二十二日、山田第一小学校(午後一時)鶴田小学校(午後七時)二十四日、江名小学校(午後七時)二十三日、田代小学校(午後七時)二十五日、湯本公民館(午後七時)廿五日、上遠野小学校(午後七時)平市公会堂(午後七時)

高木候補街頭演説日程

直接夫二百円

盤炭労要求

六段目取中凡

この外家族給現行四百円に対し三百円の値上げを要求しているが、炭価不振を騒がれていたばかりに、社理側の強硬な反撃も予想されるので、妥結には相当の波瀾を予想され上げを要求。

無錢飲食男

昭和三十年一月十二日

森 吳服店

入学用品特売

ランドセル 学生服 品質本位
…大量入荷…

六百余名がり忠

植田保健所

植田小学校(校長佐藤忠氏生徒数一百七十二名)に一月下旬から流感ではないかと見られる症候の力がはやり、十二日現在に延びた六百余名の児童が欠席している。そのため向小学校の学業講習会は後日延期された。

この外家族給現行四百円に対し三百円の値上げを要求しているが、炭価不振を騒がれていたばかりに、社理側の強硬な反撃も予想されるので、妥結には相当の波瀾を予想され上げを要求。

自供に不審

この外家族給現行四百円に対し三百円の値上げを要求しているが、炭価不振を騒がれていたばかりに、社理側の強硬な反撃も予想されるので、妥結には相当の波瀾を予想され上げを要求。

近火御見舞御礼

昭和三十年一月十二日

森 吳服店

入学用品特売

ランドセル 学生服 品質本位
…大量入荷…

ツルヤ

自慢

江戸前割烹

小料理

○仕出し承ります○

和洋食 特製支那そば

△出前迅速△

求料理見習 16才~20才位

奈加や

才詠小路895

革化と運動具

★高級・紳士靴・婦人靴
★オートバイ用半長靴
手袋★ ★優秀グランド
ジャンパー各種★
★その他靴と運動具なら
なんでも揃う
つねに一步進んだ店

大塚

平駅前大通り
TEL77

水道管各地で破裂

▼晴天の場合上げ額一律百円

修正給四十円、超過労賃金額入りはマイナス三・五倍となった、平均四十円、生産費と平均五十五円

の計一百四十円(税込)▼関係夫婦の計一百四十円(税込)修正給一百円、超過給三千五百円、超過労賃金額入り

労働賃金額入り百円、平均賃金入りは五十五円、計一百九十一円の

この数は今年の賃給七十四万所

に次ぐもの、

これ

は

この

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

は

の

今次選舉と婦人の立場

活動と話題のくぎれ切った「吉田自由党政治」の流れを續いて、「清く明るい政治」の道筋もとすために行われる今次選舉は、非常に重大な意義をもつものであることは、度々言はれて来たことであるが、選舉法の改正から「選舉」が禁止されて以来、「戦法」に切り替えたために、一般的の選舉は極めて低調で、全く関心がなく、特に婦人層は甚だしく、他いといふ不感感である。各地区の選舉では棄権を意識して皆もう宣伝に大意であるが、今回の選舉と婦人の地位は重要な関連があり、特に男子よりも婦人の方が有権者が多い現況に鑑みて、婦人の自觉如何が公明選舉推進の母体となる、職場の女性らは社会の動きを知っているので、大方の目標は抱んでいるようであるが、家庭婦人やお年寄りはまだ徹底しないのが現状のようである。そこで女性の選舉権を尊重する意味で最近の各層の女性の考え方をみてみよう。

男より多い票数

婦人こそ公明選舉の母体

働く女性は、職場において男性層に引かれて組合に入り組織などの團体から、社会選択を選んでいるのが現状である。商士に勿論、農業村の婦人は絶対と言つていいが、他の婦人層は本体が保有する選舉権を支持、中にはたまたま「私はもしも公明選舉よ」と赤い気色をあける戦後派もないではないが、大方は保守政党支持が多い。

日頃政治などに無関心な婦人も夫や父や子弟の選舉熱に刺激されて「ヤアんの人は仕事が出来ない」の「あの人は実行力があつてよい人だつてね」などと井戸端会議や、お茶のみ話題の中心となつてゐるようである。覚より人物本位などを個々の感情が込込まれて吹聴されたり、候補者の演説の態度などにまで細かい批判的眼光向けるのも女性の特質と言ふが面白い現象である。

▼昔の村議の妻であつた農村の老婆(七〇)の話

「私は昔から自由党の人と決めて親切て投票して来ましたが、こんどは余るなり評議が悪いので吉田ワンマンさんにはもうこじらでよし、そのへどつながりを持っている候補者は、同じで誰かの応援出しません、さて誰にやるかと考へると社会党は知らないしゃばり保守系統の人だが、誰が評議のよい人が本当に農村のために働いてくれる人かを伴うの意見も聞き演説も聞いて投票するようすと考へています」

約束を守つた

一米國人の話

官吏を夫にもつ家庭婦人(三八)は次のよう

に語つてゐる。「理想としては候補者の見識を聞きたいのです、同じ家庭の中にあって子供もたくさんあります、公選などもみたり、夫の意見を聞いて決めていります」。

よしんから頼まれたのである人を投票したとか、夫に命令的につけて投票して来ましたが、それでは何時まで経つても政治はよくならません現在では泣き落涙はいなかん」と小学校へ行つてゐる子供たちにも教えられているのですが、家庭の仕事が多すぎるのに面倒くさくなつて腰痛する人が多いのち車を乗りつけた一人の米国人が、本当に農村のために働いてくれる人かを伴うの意見も聞き演説も聞いて投票するようすと考へています」

狹い男子の就職

大口求人はとんど女子

官吏を夫にもつ家庭婦人(三八)は次のよう

に語つてゐる。「理想としては候補者の見識を聞きたいのです、同じ家庭の中

にあって子供もたくさんあります、公選などもみたり、夫の意見を聞いて決めていります」。

（前略）

（前略）